

## 令和5年度の取組概要

市町村名	深川市	担当部署	経済・地域振興部農政課農政係
<b>協定の概要</b>			
(協定数)			
・ 協定数	25	・ 参加者数	391
・ 体制整備単価	25		
(交付面積)			
・ 耕地面積	11,500ha		
・ 対象農用地面積	2,563ha		
・ 交付面積	2,558ha		
・ 加算単価面積	1,645ha		
超急傾斜農地保全管理加算	3集落	20ha	
集落協定広域化加算	3集落	633ha	
集落機能強化加算	1集落	34ha	
生産性向上加算	8集落	958ha	
・ 地目別交付面積	田：2,414ha、畑：97ha、草地：36ha、採草放牧地：11ha		
・ 交付基準別交付面積	急傾斜：527ha、緩傾斜：2,031ha、小区画・不整形：0ha 高齢化率・耕作放棄率：0ha、草地比率：0ha		
交付総額	28,524万円	配分割合	(個人)17,540万円 (共同取組)10,984万円
(1 協定及び参加者1人当たりの概要)			
・ 1 協定当たりの参加者数：15人、交付面積：102ha、交付金額：1,141万円			
・ 参加者1人当たりの交付金額：73万円			
<b>取組成果と課題</b>			
<p>本制度に取り組むことにより、集落における話し合いが活性化し、農作業の省力化やコスト低減に向けた活動等が集落ぐるみで実施され、協定農用地の適切な管理が行われた。</p> <p>また、協定農用地や水路・農道の適正な管理や景観作物の作付けにより、農村の持つ多面的機能の維持が図られている。</p> <p>今後さらに高齢化や担い手不足が懸念される中、中山間地域においては農業生産活動の継続が益々厳しくなることが想定される。このため、耕作放棄の防止や多面的機能の維持のため本制度を有効に活用していく。</p>			